

- 1 大会名 北海道ドッジボール選手権2022
- 2 日時 小学生高学年部門 ファイターの部 ・ 小学生低学年部門  
2022年10月8日(土) 9時から16時(予定)  
  
小学生高学年部門 エンジョイの部 ・ 中学生部門 ・ 一般部門  
2022年10月9日(日) 9時から16時(予定)
- 3 会場 北海道立野幌総合運動公園体育館  
江別市西野幌481番地(011-384-2166)
- 4 主催 北海道ドッジボール協会
- 5 大会区分・出場資格
  - (1) 登録選手全員が傷害保険(スポーツ安全保険)に加入していること。
  - (2) 所定の手続きを期日までに完了していること。
  - (3) 成人の代表者、引率者がいること。

| 部門               | 出場資格                               | 登録人数        | 試合人数 |
|------------------|------------------------------------|-------------|------|
| 小学生<br>高学年<br>部門 | ファイターの部<br>2022年4月現在、小学校3～6年生の男女対象 | 12名～<br>20名 | 12名  |
|                  | エンジョイの部<br>2022年4月現在、小学校3～6年生の男女対象 | 8名～<br>20名  | 8名   |
| 小学生<br>低学年<br>部門 | 2022年4月現在、小学校1～3年生の男女対象            | 8名～<br>20名  | 8名   |
| 中学生<br>部門        | 2022年4月現在、中学校1～3年生の男女対象            | 8名～<br>20名  | 8名   |
| 一般部門             | 中学生、高校生、大学生、専門学校生、社会人の男女対象         | 8名～<br>20名  | 8名   |

※小学生高学年部門と小学生低学年部門間での重複試合出場は可とするが、それ以外での重複試合出場は不可とする。

※重複で試合に出場する選手がいるチームを考慮し、試合開始時間の調整、試合間隔の調整、大会当日の試合順序の変更等は一切行わない。

重複出場選手を含め試合人数での登録の場合、その重複出場選手が一方の試合に出場中のため、もう一つの試合に出場できない場合、不完全チームとなりその試合はルールに則り敗者となる。

※番号入りのユニフォーム又はビブスを所有していないチームで、ビブスの貸与希望があれば参加申込書に記載の上で協会所有のゼッケンを貸与する。

使用後は洗濯をして後日事務局まで返却すること。

※各部最低3チームを基準に募集し、3チーム未満の場合当該部の開催を中止する。

## 6 申込方法

- (1) 北海道ドッジボール協会（以下「協会」という。）ホームページより、参加申込書を出し、必要事項を記入の上、協会へメール送信又は郵送すること。持参は不可。
- (2) 協会へ参加料を入金すること。

## 7 参加料

- (1) 登録選手1名につき1,000円。
- (2) 参加料の振り込みはチーム名で、また振り込み手数料は各自で負担すること。複数チーム分をまとめた入金可。
- (3) 登録変更による人数減少の場合は参加料を返金しない。
- (4) 期日までに入金がない場合は失格とする。大会当日の現金持参は不可。
- (5) 参加料の返金は次による。
  - ア 大会自体が中止となった場合。
  - イ 募集チーム数に満たなかった部門の参加チーム。

8 振込先 北海道銀行本店 普通口座1809003  
口座名 J. D. B. A北海道ドッジボール協会

## 9 申込締切 参加申込書・参加料いずれも、2022年9月9日（金）17時必着。

## 10 監督会議 大会当日

## 11 表彰 優勝・準優勝・3位を表彰する。

## 12 審判協力

- (1) 本大会は、チーム協力による運営・帯同審判制で行う。
- (2) 小学生高学年部門ファイターの部出場チームは、運営審判員として日本協会公認審判員2名以上の氏名を参加同意書に記入し提出すること。
- (3) 小学生高学年部門エンジョイの部及び(1)以外の部門出場チームは、帯同審判として日本協会公認審判員または、ルールに精通し知識のある方2名を確保・協力すること。(氏名提出は不要)
- (4) 帯同審判は、当日実施する講習会に必ず参加すること。
- (5) 日本協会公認審判員は日本協会指定のユニフォームを着用すること。

## 13 競技規則

- (1) 日本ドッジボール協会公式ルール及び本大会申合わせ事項に則り運営する。
- (2) 中学生、一般部門は「2022年度版シニアカテゴリーレギュレーション」の一部を採用して運営する。
- (3) 予選リーグの組み合わせは、協会の責任抽選とする。

## 14 競技方法

- (1) 試合は予選リーグ戦を経て、決勝トーナメント方式で行う。
- (2) 予選リーグは勝ち点制を採用して順位を決定する。  
勝ち点は勝ちを2点・引き分けを1点・負けを0点とする。  
勝ち点の合計が同じ場合は、該当チーム間で以下ア、イ、ウの順で判断し順位を確定する。  
ア リーグ戦スコアの味方内野人数合計が多いチームを上位とする  
イ リーグ戦内での直接対決の勝者を上位とする  
ウ リーグ戦スコアの相手内野人数合計が少ないチームを上位とする
- (3) 今大会はランニングタイム制により、以下の通り試合を行う。  
ア 小学生高学年部門ファイターの部  
予選リーグ及び決勝トーナメントは5分1セットマッチ。ただし準決勝、決勝戦は5分3セットマッチ  
イ 小学生高学年部門エンジョイの部、中学生及び一般部門  
予選リーグから準決勝までは5分1セットマッチ。決勝戦のみ5分3セットマッチ。

## ウ 小学生低学年部門

予選リーグから準決勝までは4分1セットマッチ。決勝戦のみ4分3セットマッチ。

※ただし、各部門、チーム数、審判員数及びスケジュール等により準決勝を3セットマッチとする場合もある。

- (4) 3セットマッチの試合については、各セット間に2分以内の休憩を設け、その時間をタイマー計測するので、タイマーを確認し速やかにセットアップすること。
- (6) 決勝トーナメントはセット毎に勝敗を決定し、セット終了時に内野人数が同数の場合は、ヴィクトリーポイントゲームを行う。セット終了時のままジャンプボールで再開し、最初にアウトを取ったチームが勝利を得る。
- (7) ボールはモルテン製 (D3C5000-L) ミカサ製 (MGJDB-L) 公認試合球を使用する。小学生低学年部門はミカサ製 (MGJDB-L) とする。中学生及び一般部門は (MGJDB)
- (9) 各部門のコートサイズは以下とする。  
ア 小学生高学年部門：内野10m×10m、外野3m幅  
イ 小学生低学年部門：内野 8m× 8m、外野3m幅  
ウ 中学生、一般部門：内野11m×11m、外野3m幅
- (10) 競技規則・競技方法を変更する場合は、監督会議等で通知する。

## 15 留意事項

- (1) 大会出場メンバーは変更できない
- (2) 監督 (成人)・コーチ・マネージャーは各1名まで。退場・失格・その他の事由でベンチに成人がいなくなった時点で、そのチームを不完全となったチームとみなし、その試合を不戦敗とする。
- (3) 競技エリアに入ることができるのは、監督 (成人)・コーチ・マネージャー・登録選手のみ。応援者は一切入れない。
- (4) 審判員に対し、抗議及びアピールはできない。当該行為は、指導・警告・退場の対象とする。

## 16 その他

- (1) 試合中、負傷など治療が必要な場合、監督は緊急プレイヤーとの交代を即決すること。
- (2) 監督・コーチ・マネージャー・控え選手は、オフィシャルからの許可がない限り、ベンチから離れず、プレー中も動き回らないこと。テクニカルファールの対象となる。
- (3) 相手を威嚇・中傷・挑発する言動は、テクニカルファールの対象となる。
- (4) 必ず成人責任者か保護者が引率すること。引率者不在の場合は棄権とする。
- (5) 天候等の理由により、参加チームが2分の1以上集まらない場合は、大会スケジュールの変更や大会を中止する場合がある。
- (6) 大会当日受付時間に遅れると、出場資格を失う場合がある。
- (7) 大会参加にあたっては、健康管理に充分留意すること。競技中に選手が負傷した場合、主催者は責任を負わない。また、会場までの往復中の事故等についても同様とする。
- (8) 本大会で撮影した写真・映像は大会のポスター・チラシ・プログラム・CM・VTR・インターネット等に使用する場合がある。
- (9) プラカードを作成し持参すること。(横60cm・縦20cm・柄の長さ90cm以内)
- (10) A1のチームは開会式で選手宣誓を行うこととする。事前に要指導のこと。
- (11) 喫煙は、必ず指定場所(屋外)にて、外靴に履き替えて行なうこと。
- (12) 「新型コロナウイルス感染防止マニュアル」を熟読すること。

## 17 個人情報の取り扱いについて

- (1) 本大会参加にあたって、入手した個人情報は、協会が責任をもって管理する。
- (2) 入手した個人情報は、大会運営に関する業務、ドッジボール関連の情報提供、協会が承認したスポンサーの案内・広告の配布に使用する。
- (3) 大会開催のために必要な情報を共催者や運営会社に通知する場合を除き、登録いただいた個人情報を、第三者に開示することは行わない。

## 18 お問い合わせ・お申し込み

**北海道ドッジボール協会事務局****住所 〒069-0811 江別市錦町 37-5 高橋宅****TEL 080-8296-0152****E-MAIL:weed-ha810@mirror.ocn.ne.jp****http://www.hdba.server-shared.com**** [www.facebook.com/hdba.dodge](http://www.facebook.com/hdba.dodge)**

本大会は、チーム協力による運営・帯同審判制で行います。既に北海道ドッジボール協会ホームページに掲出している『2014年度北海道ドッジボール協会競技運営方針について』と本書をご参照の上、参加チームは審判員の確保とご協力をお願いいたします。

## 1 運営審判

- (1) 終日審判業務（主審・副審・線審・記録員・計時員）を行っていただきます。チームとは別行動で、競技委員会作成のアサインメントに従い行動していただきます。  
大会開催中は、休憩時間であっても自チームの控え席等には戻ることはできません。
- (2) 運営審判員には、昼食・謝礼を支給します。
- (3) 必携品
  - ア 審判手帳
  - イ 2021-2022年度版公式ルール&審判テキストブック
  - ウ 笛
  - エ 日本協会公認審判員ユニフォームを着用
  - オ 上靴、筆記用具及び印鑑（シャチハタ可）

## 2 帯同審判

- (1) 当日は9時10分から行う帯同審判講習会を必ず受講して下さい。
- (2) 自チームの試合の、次の試合に審判（線審）を行っていただきます。
- (3) 帯同審判員には、昼食・謝礼の支給はございません。
- (4) 必携品
  - ア 日本協会公認審判員：審判手帳（所持者のみ）
  - イ 2021-2022年度版公式ルール&審判テキストブック（所持者のみ）
  - ウ 笛（電子ホイッスルは不可）
  - エ 日本協会公認審判員は、ユニフォーム着用。それ以外は、上衣は白色系のポロシャツ、下衣は黒色系のスラックスを着用すること（ジーンズ不可）。
  - オ 上靴、筆記用具

本大会において、小学生高学年部門ファイターの部に出場するチームのベンチに入る監督、コーチ及びマネージャーについては、一般財団法人日本ドッジボール協会公認指導者（以下「公認指導者」という。）資格を有している必要はありません。

ただし、北海道協会が主催する他の大会では、ベンチ入りする役員全員が公認指導者資格を有している必要があります。